

特定事業の進捗状況

1 基本構想の評価等

バリアフリー法では、基本構想を作成した場合、おおむね五年ごとに、当該基本構想において定められた重点整備地区における特定事業その他の事業の実施の状況についての調査、分析及び評価を行うよう努めるとされています。(法 25 条の 2)

2 進捗状況（平成 30 年 3 月現在）

横浜市では、特定事業の目標年次は、基本構想策定からおおむね 5 年後としています。

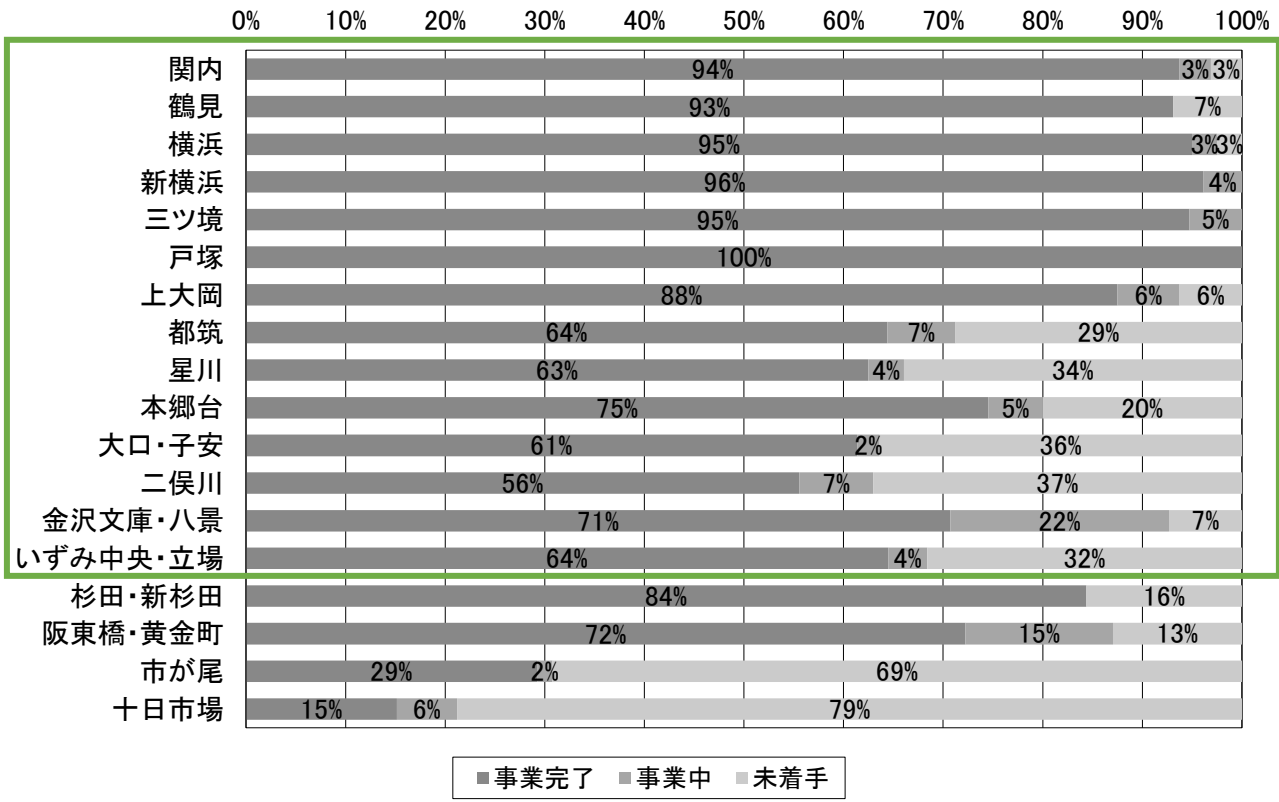
整備目標年度を経過した関内周辺地区からいずみ中央駅・立場駅周辺地区までの計 14 地区の進捗率は約 75%、整備目標年度に達していない地区も含めた全 18 地区の進捗率は約 69%です。

事業実施にあたって関係者との調整に時間を要している、他の事業と併せて特定事業を行う必要があるなど、各事業者の状況により、完了していない事業もありますが、引き続き、進捗を促していきたいと考えています。

また、都筑区タウンセンター周辺地区以降は、交通バリアフリー法からバリアフリー法に移行するにあたり、基本構想に位置付けられる特定事業の種類が、公共交通、道路、交通安全特定事業に加えて、建築物、都市公園特定事業まで拡大したため、事業数自体が増えていることも、未完了の事業がある理由のひとつだと考えています。

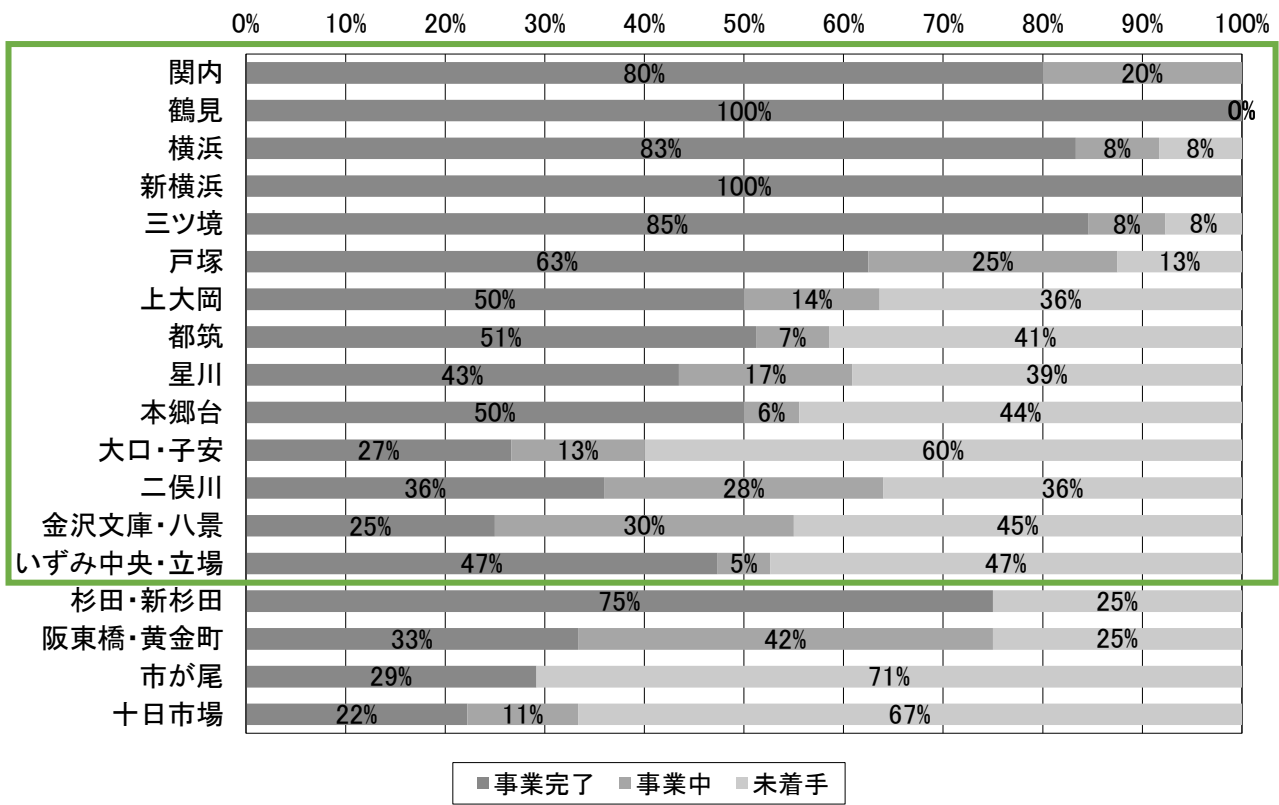
根拠法令	地区
交通バリアフリー法（平成 12 年施行）	関内駅～上大岡駅・港南中央駅
バリアフリー法（平成 18 年 12 月施行）	都筑区タウンセンター駅～十日市場駅

【グラフ1】策定後5年を目標に整備



整備目標年度を経過した地区

【グラフ2】今後機会を捉えて整備



整備目標年度を経過した地区

特定事業 進捗状況（平成30年3月現在）

地区名	策定	整備目標	策定後5年を目標に整備 【グラフ1】					今後機会を捉えて整備 【グラフ2】				継続して実施			総事業数		
			事業数	事業完了	事業中	未着手	進捗率(事業完了の割合)	事業数	事業完了	事業中	未着手	事業数	継続中	未着手			
関内駅周辺	中区	H16.8	H22	32	30	1	1	94%	75%	5	4	1	0	2	2	0	39
鶴見駅周辺	鶴見区	H16.8	H22	29	27	0	2	93%		3	3	0	0	2	2	0	34
横浜駅周辺	西区	H18.8	H22	40	38	1	1	95%		12	10	1	1	7	7	0	59
新横浜駅周辺	港北区	H18.8	H22	26	25	1	0	96%		3	3	0	0	2	2	0	31
三ツ境駅周辺	瀬谷区	H19.3	H22	38	36	2	0	95%		13	11	1	1	3	3	0	54
戸塚駅周辺	戸塚区	H20.5	H22	30	30	0	0	100%		16	10	4	2	5	5	0	51
上大岡駅・港南中央駅周辺	港南区	H20.5	H22	16	14	1	1	88%		22	11	3	8	8	8	0	46
都筑区タウンセンター周辺	都筑区	H22.5	H26	73	47	5	21	64%		41	22	3	16	5	5	0	119
星川駅周辺	保土ヶ谷区	H23.3	H27	56	35	2	19	63%		23	10	4	9	2	2	0	81
本郷台駅周辺	栄区	H23.8	H28	55	41	3	11	75%		18	9	1	8	2	2	0	75
大口駅・子安駅周辺	神奈川区	H23.12	H28	44	27	1	16	61%		15	4	2	9	0	0	0	59
二俣川駅周辺	旭区	H24.5	H29	54	30	4	20	56%		25	9	7	9	0	0	0	79
金沢文庫駅・金沢八景駅周辺	金沢区	H25.3	H29	41	29	9	3	71%		20	5	6	9	0	0	0	61
いずみ中央駅・立場駅周辺	泉区	H25.3	H29	76	49	3	24	64%		19	9	1	9	0	0	0	95
杉田駅・新杉田駅周辺	磯子区	H26.3	H30	32	27	0	5	84%	49%	20	15	0	5	0	0	0	52
阪東橋駅・黄金町駅周辺	南区	H27.3	H31	54	39	8	7	72%		12	4	5	3	0	0	0	66
市が尾駅周辺	青葉区	H28.3	H32	65	19	1	45	29%		24	7	0	17	5	5	0	94
十日市場駅周辺	緑区	H29.3	H33	33	5	2	26	15%		9	2	1	6	2	2	0	44
合計				794	548	44	202	69%		300	148	40	112	45	45	0	1139